

2022年度 関西医科大学 後期理系 第4問

問題 xy 平面上に、点 $A(1, 0)$ をとる。原点を中心とする半径 1 の円に内接する正八角形の頂点を反時計回りに A, B, C, D, E, F, G, H とする。頂点 A, B, C の 3 点を通る放物線を P_1 、頂点 A, B, D の 3 点を通る放物線を P_2 とする。この問題でいう放物線とは、その軸が y 軸に平行なものとするとき、以下の設問に答えよ。なお、各設問の答えは解答用紙の指定欄に記入し、左の枠内には答えの導出過程を簡潔に記入すること。

- (1) P_1 の方程式を求めよ。
- (2) P_1 上に、正八角形の A, B, C 以外の頂点は存在するか。存在するならば、その頂点を求めよ。
- (3) P_2 の方程式を求めよ。
- (4) P_2 上に、正八角形の A, B, D 以外の頂点は存在するか。存在するならば、その頂点を求めよ。
- (5) この正八角形の頂点から異なる 4 点を無作為に選んだときに、この 4 点が 1 つの放物線上にある確率を求めよ。

S_kanni2022B_04.pbm